



緑風会薬局だより NO.64



今月のテーマ

一生に一度は

肝炎ウイルス検査を受けましょう

ウイルス性肝炎って？

肝炎ウイルス（主にB型、C型）に感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝がんの原因の約80%が肝炎ウイルスといわれています。

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、もしもウイルスに感染していても、自覚症状がないまま病気が進行し、気づいたら肝がんになっていることもあります。

	B型肝炎	C型肝炎
キャリア数	約110～120万人（推定）	約90～130万人（推定）
患者数	約19万人（推定） （慢性肝炎 約15万人／肝硬変・肝がん 約4万人）	約30万人（推定） （慢性肝炎 約21万人／肝硬変・肝がん 約9万人）

令和元年、2年 厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服政策研究事業 報告書

多くの肝炎ウイルスキャリア（保持者）が、感染の自覚がないまま日々を過ごしていることが問題視されています。

ウイルスに感染しているかどうかは肝炎ウイルス検査でしかわからないため、まだ検査を受けたことがない方はぜひ検査を受けましょう。

検査費用は無料 どこで受けられるの？ 受ける方法は？

広島県では

- ・今まで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
- ・職場の健康診断、健康推進事業による検査のいずれにおいても受検機会がない方

は無料です

※広島市、呉市、福山市は対象が異なります

- ・県保健所（支所）
- ・県が委託している医療機関（ホームページに掲載）
- ・広島市内は各区保健センターや市内の一部医療機関

保健所・医療機関に
あらかじめ電話予約
↓
検査（採血のみ）
↓
1～2週間で結果が
分かります

当局には肝炎コーディネーターが4名（薬剤師3名、看護師1名）います。ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。



■ 緑風会薬局

（広島市南区出汐1丁目4-3） TEL (082) 256-7171 FAX (082) 256-7181

■ 2階緑風会健康ステーション TEL (082) 256-7172 FAX (082) 256-7176



～この時期食べたいさつまいも～
さつまいもと豚肉の甘辛炒め

材料 2人分

さつまいも	1本 (250g)
豚肉スライス	200g
油	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
みりん	大さじ1
醤油	大さじ1
水	大さじ1
黒ごま	適量

秋の味覚のさつまいも。
スイーツだけでなくおかず
としてもいかがですか？



作り方

- ① さつまいもを細めの乱切りに切り、水にさらしておく。(10分位)
- ② 水気をきったさつまいもを耐熱の容器に入れてレンジをかける。(600Wで約3分)
- ③ フライパンに油をひいてカットした豚肉を炒める。
- ④ 豚肉に火が通ったら、さつまいもを入れて少し焦げ目がつくくらい炒める。
- ⑤ 砂糖、みりん、醤油、水を入れて少し煮詰める。
- ⑥ 黒ごまをかけて盛り付けたら出来上がり。

豚肉のうま味とさつまいもの甘さを甘辛で味付けし、しっかりとおかずの1品になります。
さつまいもを少し細目の乱切りにすることでカリっとした食感が楽しめます。

◆酒井優子さんの『ピアノコンサート』開催！

12月13日(火) 14時～ 2階 健康ステーション

どなたでも参加できますので是非ご参加ください。



◆『かかりつけ薬剤師』をもちましょう！

いつも同じ薬剤師が対応する安心感があります。

市販薬やサプリメントのご相談にも応じます。

在宅医療を受けている場合に、お薬をお届けすることができます。

詳細は、薬局スタッフまでお尋ねください。

